

一生懸命

土浦市立土浦第六中学校
学校だより



令和3年12月号

本校教育目標

知性にあふれ、自主性・創造性に富み、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～ドリーム・アンド・チャレンジ～

「国や県から求められている部活動改革！」

校長 稲野邊 義浩

早いもので、12月師走を迎えました。9月の休校期間の対応のため、今年は12月28日が第2学期の終業式になります。年末までの授業になりますが、御理解のほどよろしくお願いいたします。

また、今月は2つの講演会を予定しています。

1つめとして、国のオリンピック・パラリンピック教育推進事業で2012ロンドン五輪フェンシング競技団体銀メダル元日本代表の千田健太選手を本校にお迎えし、講演会を行います。「スポーツのもつ文化的意義や価値について」学びます。

2つめは、40周年記念教育講演会として、本校出身で、東京2020五輪バスケットボール3x3日本代表の落合知也選手を本校にお迎えし、「夢の実現に向けて」の講演をいただきます。今後の本校生徒の自己実現に向けて、学べる機会にしたいと考えています。

話は変わりますが、現在中学校の部活動において大きく2つの課題があります。

1つめは、生徒数減少による部活動数の見直しです。本校も同様であり、団体種目で、単独で試合を行えない部活動もあります。今後の生徒数の推移と部活動別加入人数を考慮し、検討していかなければならないと考えています。

2つめは、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革についてです。(令和2年9月1日文科省等)部活動を学校単位から地域単位の取り組みに移行していくことです。

具体的な方策としては、

- ①休日の部活動の段階的な地域移行
- ②地域部活動の運営主体
- ③休日の指導等を担う人材の確保
- ④地方自治体や保護者による費用負担
- ⑤合同部活動の推進
- ⑥大会・コンクールの在り方の整理

の6点です。現状からはいろいろな課題がありますが、このようなことが検討されていることは保護者の皆様にも御理解をしておいていただきたいと思います。

最後になりますが、今年度から学習指導要領も改訂され、中学校でも完全実施となりました。今後も部活動を含め、保護者の皆様や地域の皆様の御協力をいただきながら、社会に開かれた教育課程を推進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

修学旅行・校外学習を楽しみました

11月5日に9年生が修学旅行の代替として那須ハイランドパークへ出かけました。天気にも恵まれ、グループで様々なアトラクションを楽しみました。みんなの良い思い出作りができました。



8年生は、11月15日に校外学習に行きました。今年4月にリニューアルした、いばらきフラワーパークでボタニカルカード体験やネイチャービンゴを楽しみ、その後、神生バラ園、駒村清明堂、木内酒造から2カ所選択し企業訪問を行いました。



芸術鑑賞会に笑顔！

11月26日芸術鑑賞会を行いました。ダンサーマジシャン☆hitomiさんとサーカス芸ムーラさんが感染症対策のために学年ごとに計3回の講演をしてくださいました。パントマイムやジャグリング、マジックに生徒も参加して、笑い感動のひとときを過ごしました。



12月

主な行事

*行事は変更になる可能性があります

1日(水)～3日(金)部活なし

20日(月)創立40周年記念教育講演会

2日(木)9年実力テスト

28日(火)第2学期終業式 給食あり

7日(火)～完全下校16:20開始

7日(火)オリンピック・パラリンピック

教育推進事業講演会

6日(木)第3学期始業式 委員会

9日(木)10日(金)六中愛ボランティア

12日(水)7,8年学力診断テスト(国・理)

10日(金)7年職業人の話

9年実力テスト

18日(月)委員会

13日(木)7,8年学力診断テスト(英・数・社)

20日(木)～26日(水)三者面談(全学年対象)

1月

ぜひ土浦六中のホームページ (<http://www.tsuchiura.ed.jp/~6tyuu>) も御覧ください。